
独立行政法人 情報処理推進機構

電子入札システム
初期設定マニュアル
(ID／パスワード認証方式)

目次

1. はじめに.....	1
1.1 事前準備・初期設定の流れ.....	2
2. 事前準備.....	3
2.1 機器（パソコン、回線）等の準備	3
2.2 電子入札補助アプリのバージョン確認.....	4
2.3 電子入札補助アプリのセットアップ	9
3. 初期設定.....	17
3.1 ブラウザ設定（Microsoft Edge（Chromium 版）の場合）	17
3.2 ブラウザ設定（Google Chrome の場合）	21
3.3 フォント設定	25
4. 利用者登録.....	29
4.1 利用者登録.....	29

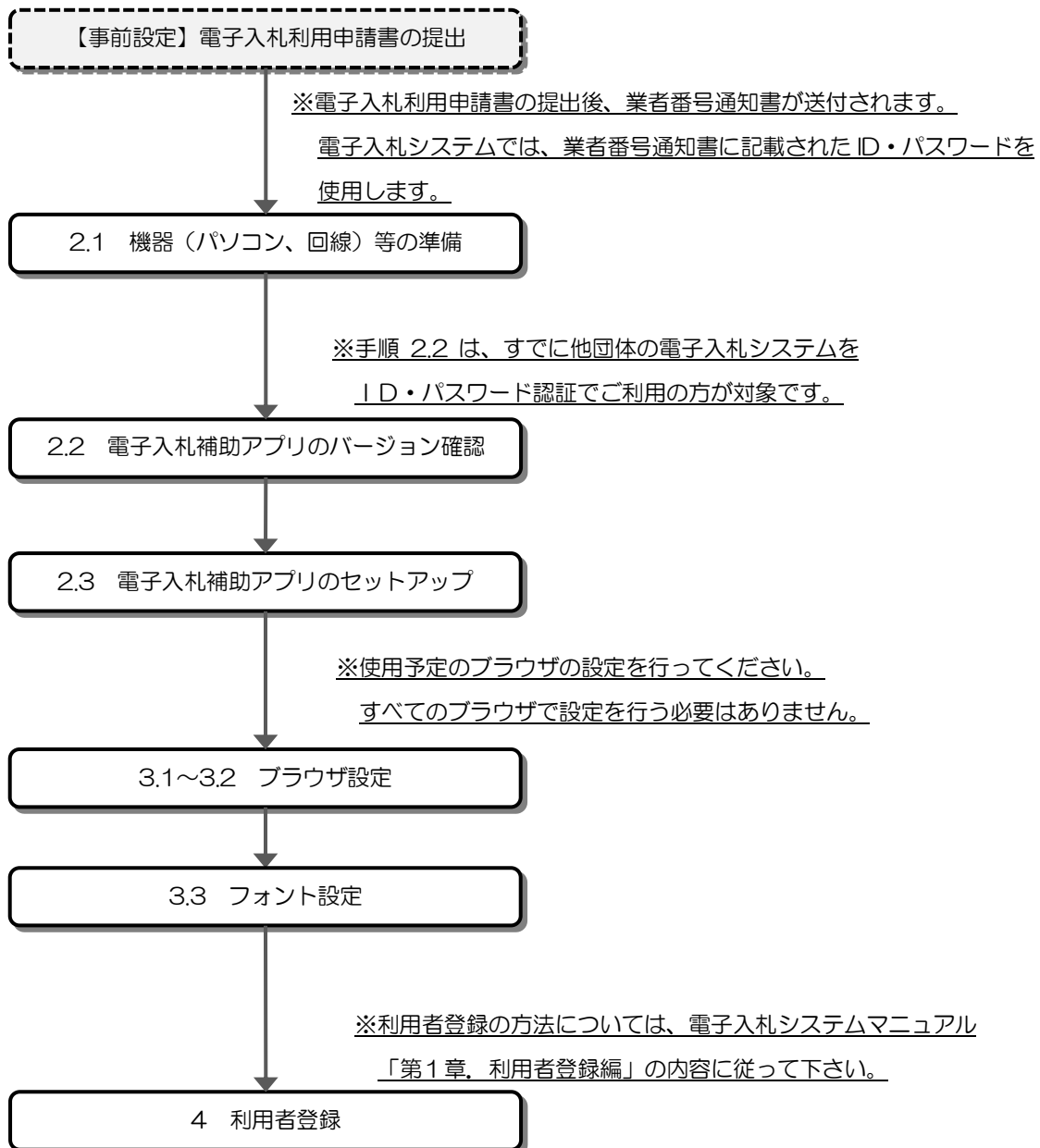
1. はじめに

本書は、ID・パスワード認証を用いて電子入札システムを利用するクライアント端末の環境設定手順を記載したものです。電子入札システムを利用する場合、事前に「電子入札利用申請書」を提出する必要があります。

なお、IC カードによる認証を行う場合、IC カードが必要となります。IC カードによる認証を行う際の初期設定は、「初期設定マニュアル（IC カード認証方式）」を参照してください。

1.1 事前準備・初期設定の流れ

■ID・パスワード認証を利用する（ICカードを利用しない）団体の場合



2. 事前準備

2.1 機器（パソコン、回線）等の準備

電子入札システムを利用するためには、以下の推奨環境を満たしているパソコンやソフトウェア、回線が必要となります。

（１）ハードウェア環境

パソコンの性能に関する推奨環境を以下に示します。

項目	推奨環境
CPU	Intel Core i3 3.0GHz 同等以上推奨
メモリ	2GB 以上
ディスク	空き容量が1GB 以上
ディスプレイ 解像度	1,024 × 768 (VGA)以上
USB ポート	空き USB ポート 1 ポート ※IC カードリーダーが接続できること

（２）ソフトウェア環境

パソコンに搭載されているソフトウェアに関する推奨環境を以下に示します。

項目	推奨環境
OS（基本ソフト）	Windows 11 Home/Pro
ブラウザ	Microsoft Edge（Chromium 版） Google Chrome （Firefox には対応していません）
.Net Framework	.Net Framework 4.6.2 以降
電子入札関連ソフト	電子入札システム対応の民間認証局より提供されます。

（３）ネットワーク環境

項目	推奨環境
回線	インターネットに接続できる回線があること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
通信プロトコル	次の通信プロトコルが通過可能であること 「HTTP」「HTTPS」「LDAP」

(4) その他の環境

- 利用するブラウザの初期設定を行っていること。
※設定方法は、「3.初期設定」のブラウザ設定を参照してください。
- Windows で入力可能な文字には、電子入札システムで利用できない文字が含まれるため、利用できる文字の制限を行っていること。
※設定方法は、「3.3 フォント設定」を参照してください。
- 発行された帳票や提出した書類を印刷し保管する場合は、プリンタが必要となります。

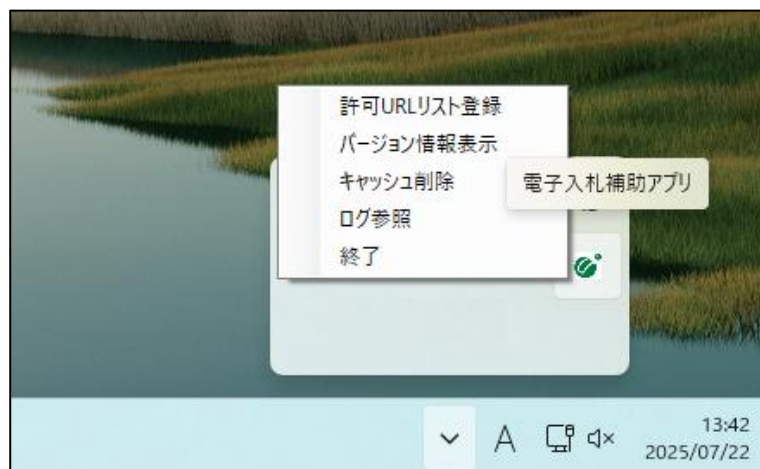
2.2 電子入札補助アプリのバージョン確認

本手順は、すでに他団体において電子入札をID・パスワード認証で利用しており、電子入札補助アプリがインストールされている方が対象です。

電子入札システムの利用には最新版の電子入札補助アプリが必要となります。

※電子入札補助アプリがインストールされていない場合、「2.3 電子入札補助アプリのセットアップ」へ進んでください。

- (1) タスクトレイの電子入札補助アプリのアイコン の上で右クリックして、電子入札補助アプリのメニュー（下記）を表示させます。



- (2) メニューの「バージョン情報表示」をクリックすると、電子入札補助アプリのバージョン情報ダイアログが表示されます。



電子入札補助アプリのバージョンが 1.4.0 以上 であれば、「3.初期設定」に進んでください。

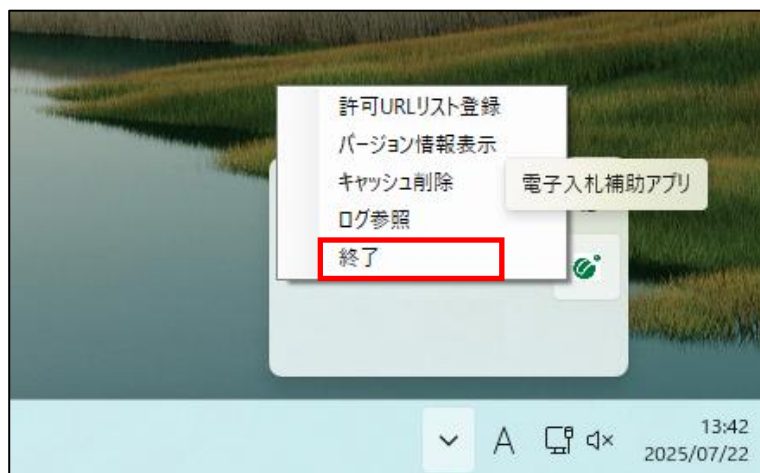
電子入札補助アプリのバージョンが 1.4.0 未満 の場合、電子入札補助アプリをアンインストールしてから「2.3 電子入札補助アプリのセットアップ」に進んでください。

電子入札補助アプリのアンインストール方法は以下の通りです。

- ① 起動中の電子入札補助アプリを終了します。

タスクトレイの電子入札補助アプリアイコンで右クリックし、「終了」を選択します。

※正常にアンインストールできない可能性があるため、電子入札補助アプリは必ず終了させてください。



タスクトレイからアイコンが消えたら電子入札補助アプリの終了は完了です。

②コントロールパネルを開きます。

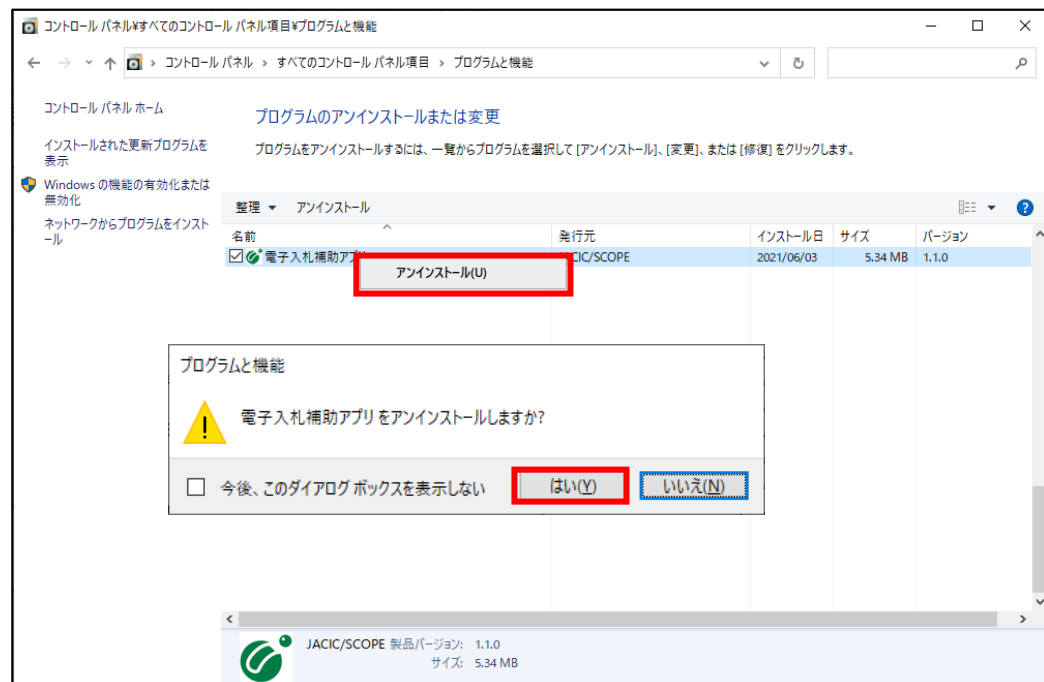
画面左下に「コントロールパネル」と入力し、「コントロールパネル」をクリックします。



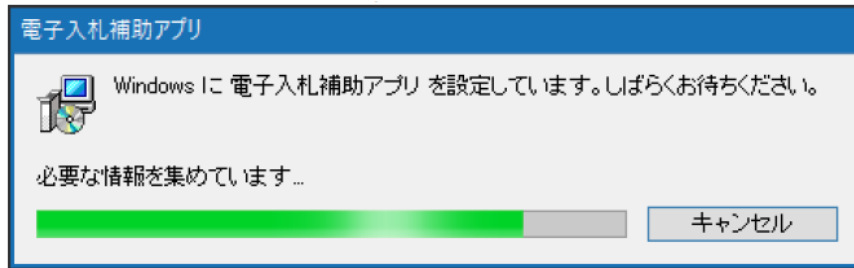
③コントロールパネルを開いたら、「プログラムのアンインストール」をクリックします。



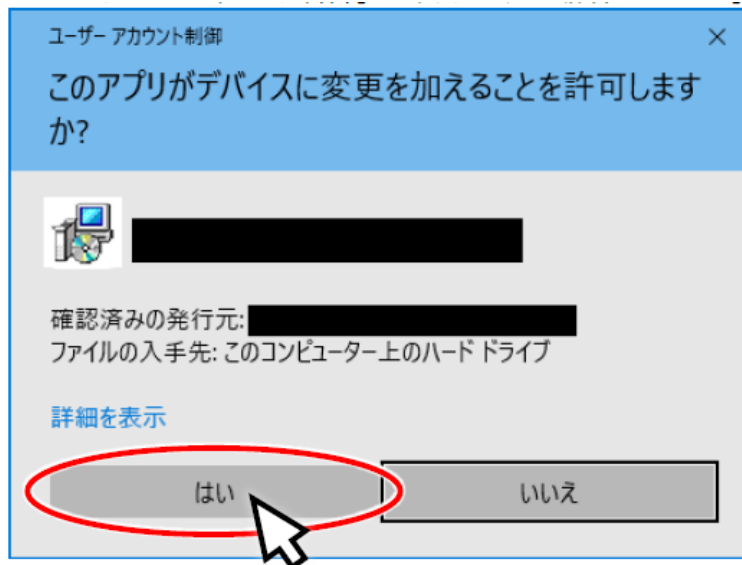
④「電子入札補助アプリ」上で右クリックし、「アンインストール(U)」をクリックし、ダイアログの「はい(Y)」ボタンをクリックします。



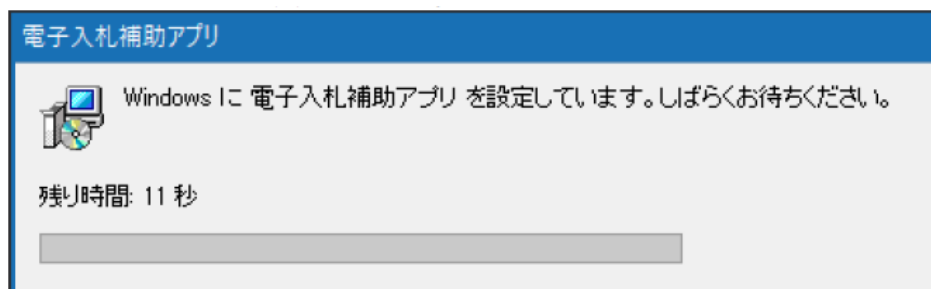
⑤アンインストールが開始されます。



⑥「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は「はい」をクリックしてください。



⑦アンインストールが継続されます。



⑧アンインストールが完了したら、自動でウィンドウが閉じます。

アンインストールの完了後、「2.3 電子入札補助アプリのセットアップ」に進んでください。

2.3 電子入札補助アプリのセットアップ

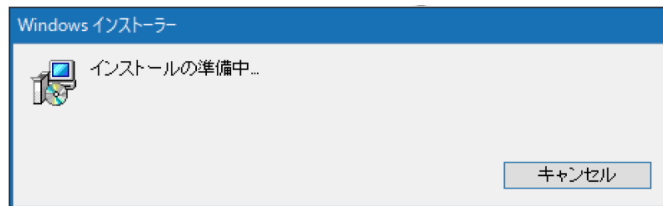
①電子入札補助アプリのインストール

- (1) 電子入札システムの利用に必要な、電子入札補助アプリのインストーラを入手します。
情報処理推進機構のホームページにアクセスし、該当ページから電子入札補助アプリをダウンロードしてください。

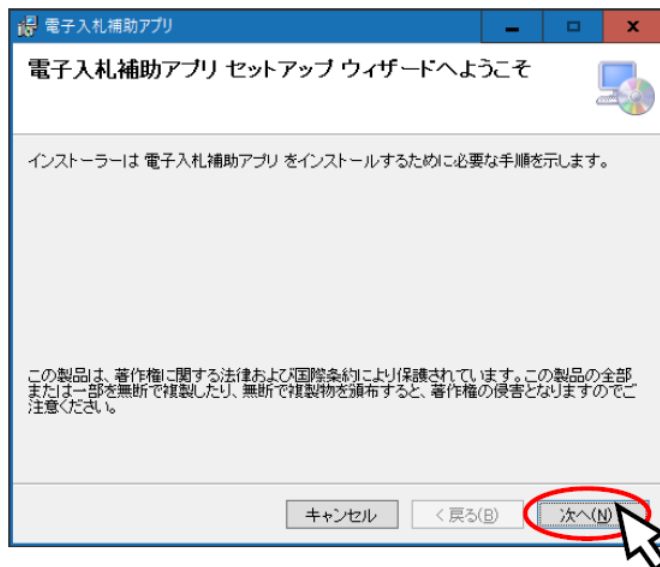


- (2) 起動しているソフトウェアを可能な限り終了し、入手した電子入札補助アプリのインストーラ（setup.exe）をダブルクリックします。

以下のようなダイアログが表示されます。

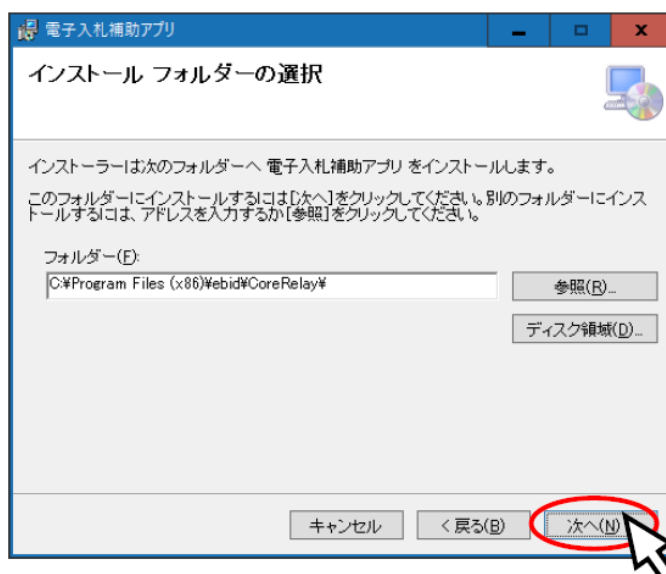


- (3) 「次へ (N)」 ボタンをクリックします。

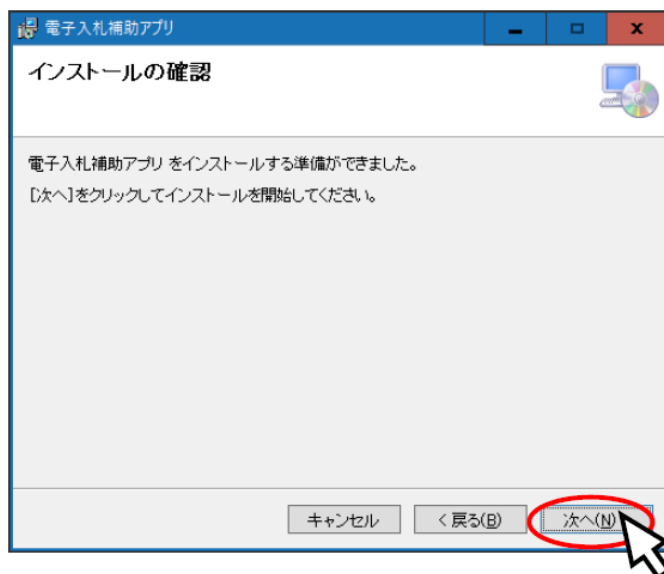


- (4) 電子入札補助アプリをインストールするフォルダーを指定し、「次へ (N)」 ボタンをクリックします。

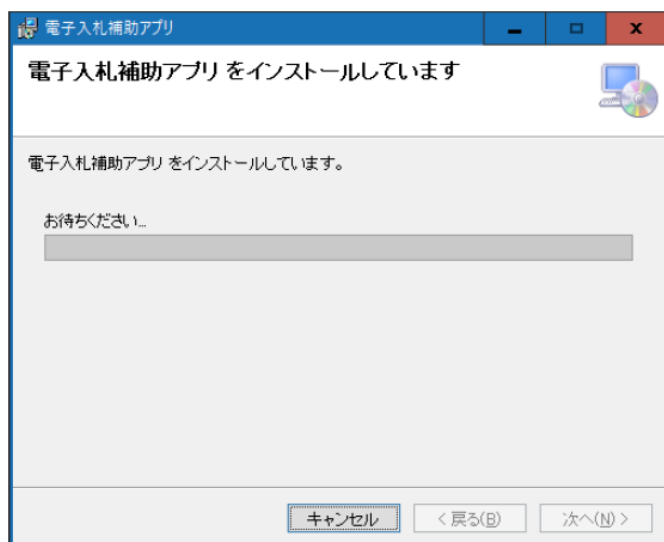
※基本的には表示されているフォルダーのままで問題ありません。



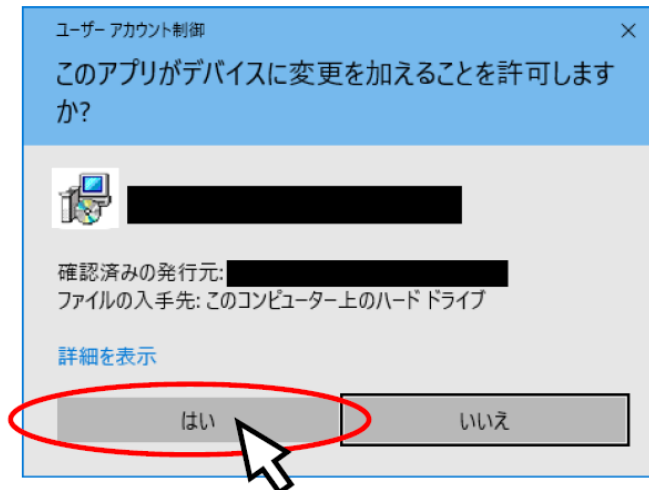
(5) 「次へ (N)」 ボタンをクリックします。



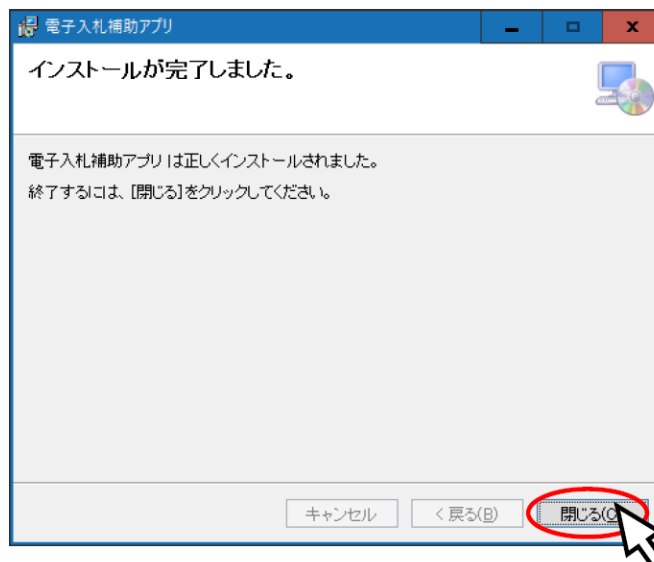
(6) インストールが開始されます。インストール中は以下の画面が表示されます。



(7) 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は「はい」をクリックしてください。



(8) 以下の画面が表示されたら「閉じる (C)」ボタンをクリックしてください。

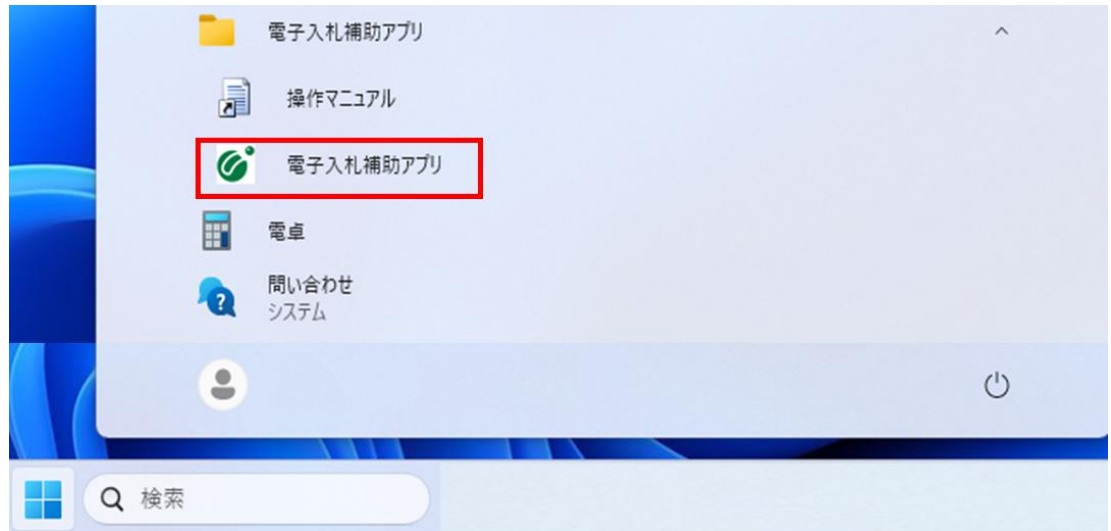


以上で電子入札補助アプリのインストールは完了です。

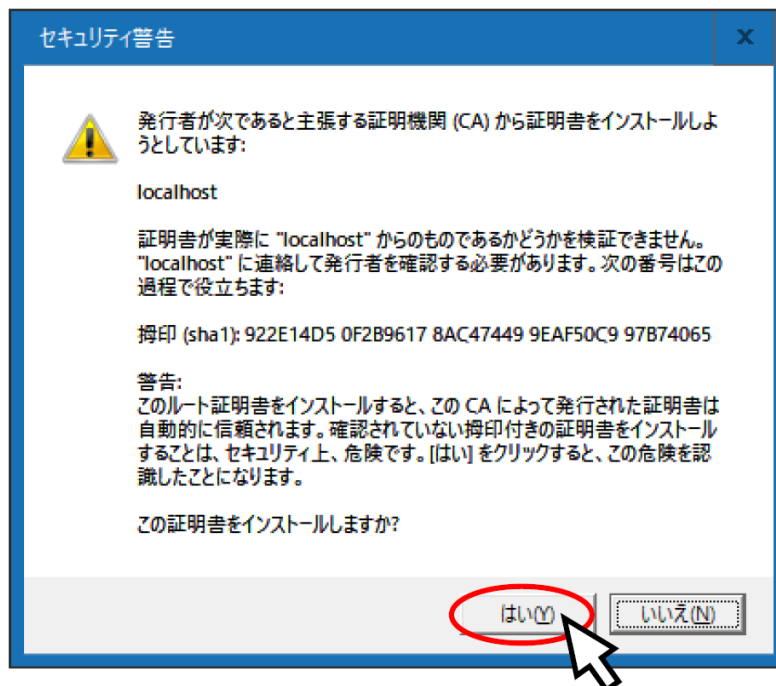
②電子入札補助アプリの起動方法（手動）

電子入札補助アプリは基本的に自動で起動しますが、インストール直後や、意図的に補助アプリを終了した場合、手動で起動する必要があります。

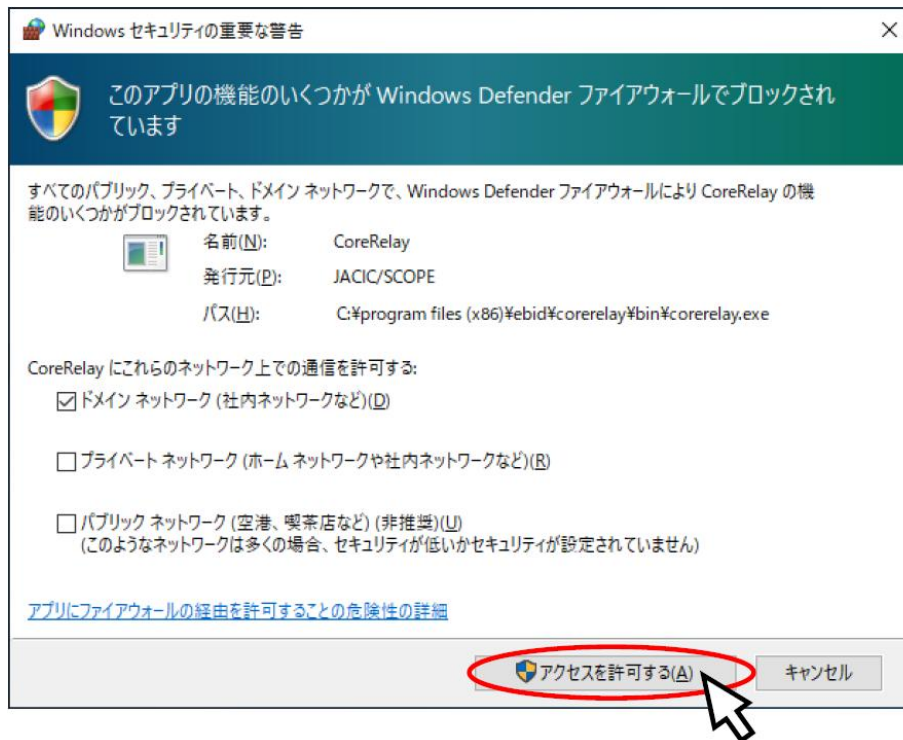
（１）スタートメニューから「電子入札補助アプリ」をクリックします。



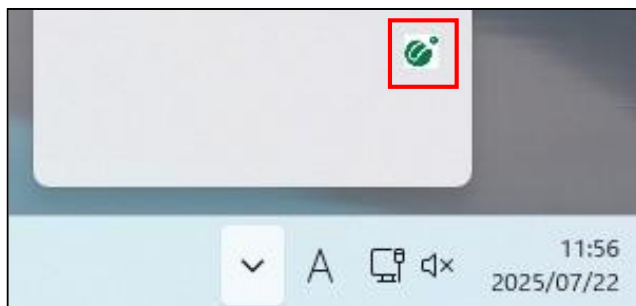
（２）お使いのPCで初めて電子入札補助アプリを起動したときは、以下のような「セキュリティ警告」のダイアログが表示されますので「はい」ボタンを押してください。



- (3) お使いのPCで初めて電子入札補助アプリを起動したときは、以下のような「Windows セキュリティの重要な警告」のダイアログが表示されますので「アクセスを許可する」ボタンを押してください。



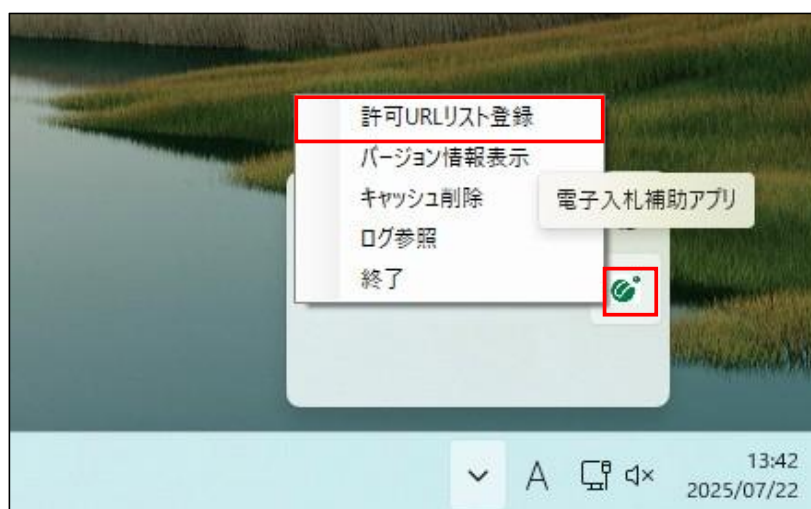
- (4) 起動するとタスクトレイに常駐します。



以降、PC 起動時に自動で電子入札補助アプリも起動します。

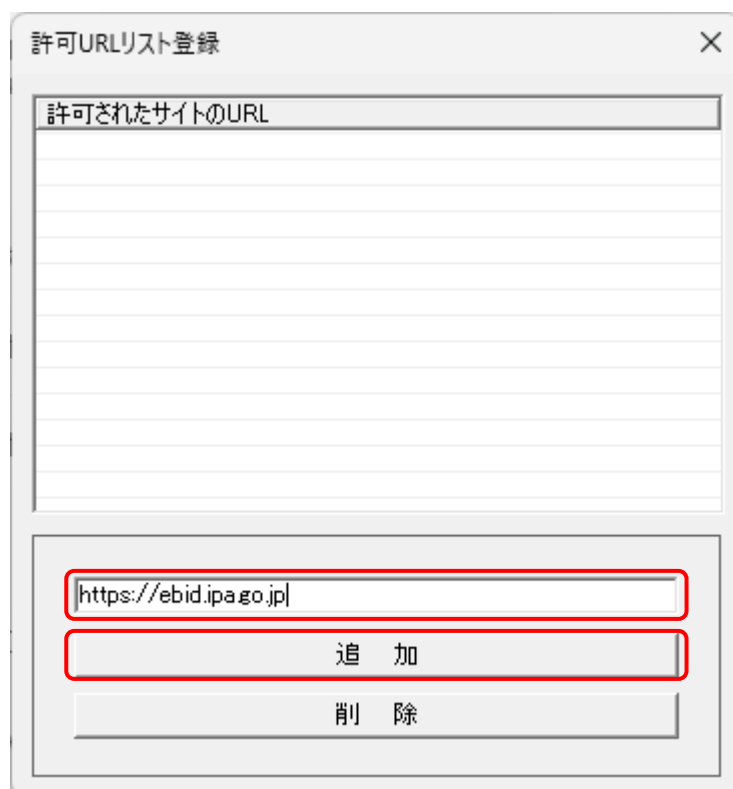
③許可 URL の登録

- (1) タスクトレイの「電子入札補助アプリ」を右クリックし、「許可 URL リスト登録」を選択します。

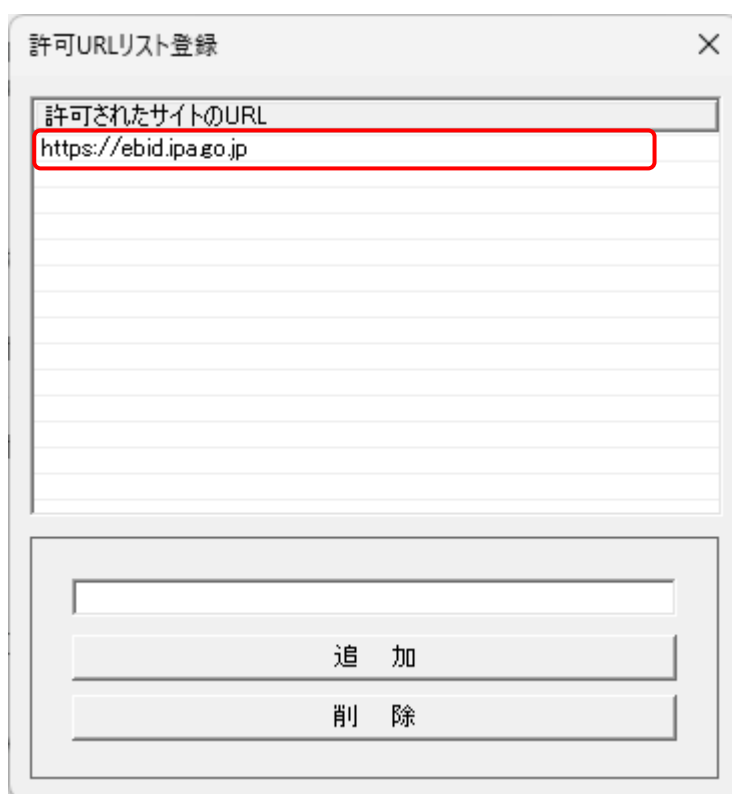


- (2) 入力欄に以下の情報を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

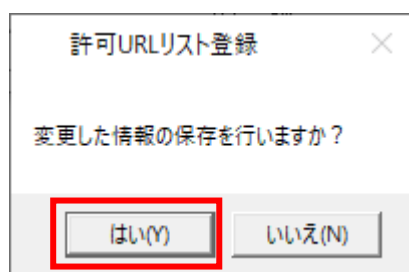
入力欄	https://ebid.ipa.go.jp
-----	---



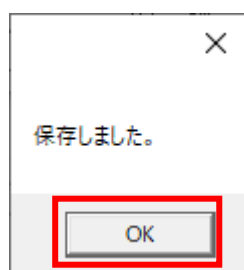
(3) 一覧に入力した内容が追加されていることを確認し、「×」を押します。



(4) 確認ウィンドウが表示されたら、「はい」を押します。



(5) 確認ウィンドウが表示されたら、「OK」を押します。



以上で許可 URL の登録は完了です。

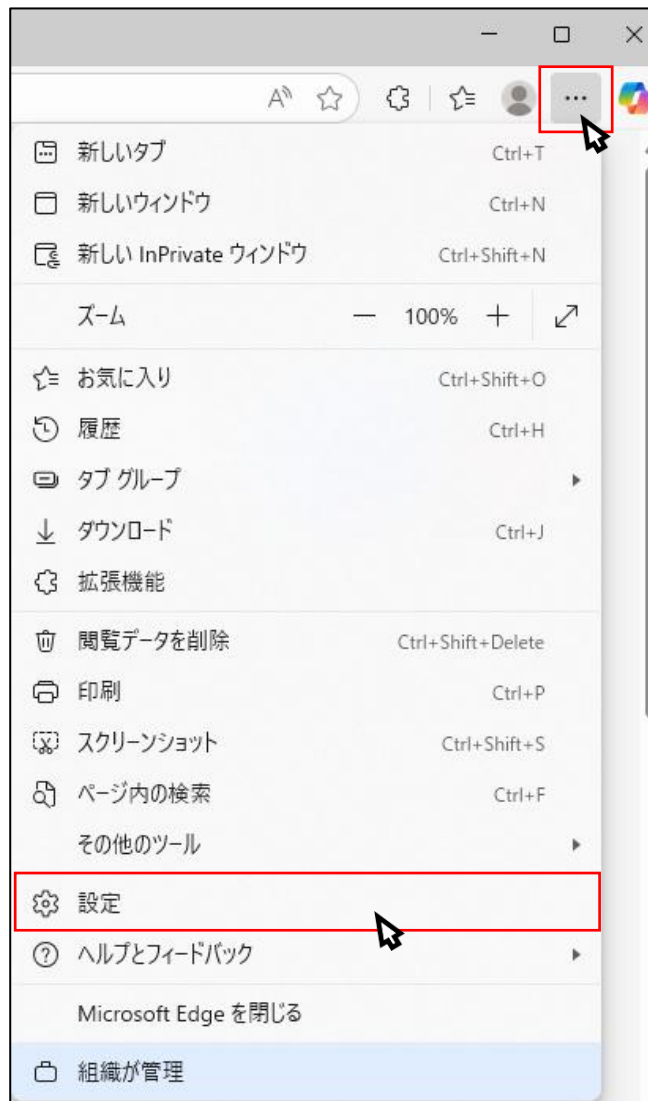
3. 初期設定

電子入札システムを利用するためには、ブラウザの設定を行う必要があります。
設定内容はブラウザによって異なります。

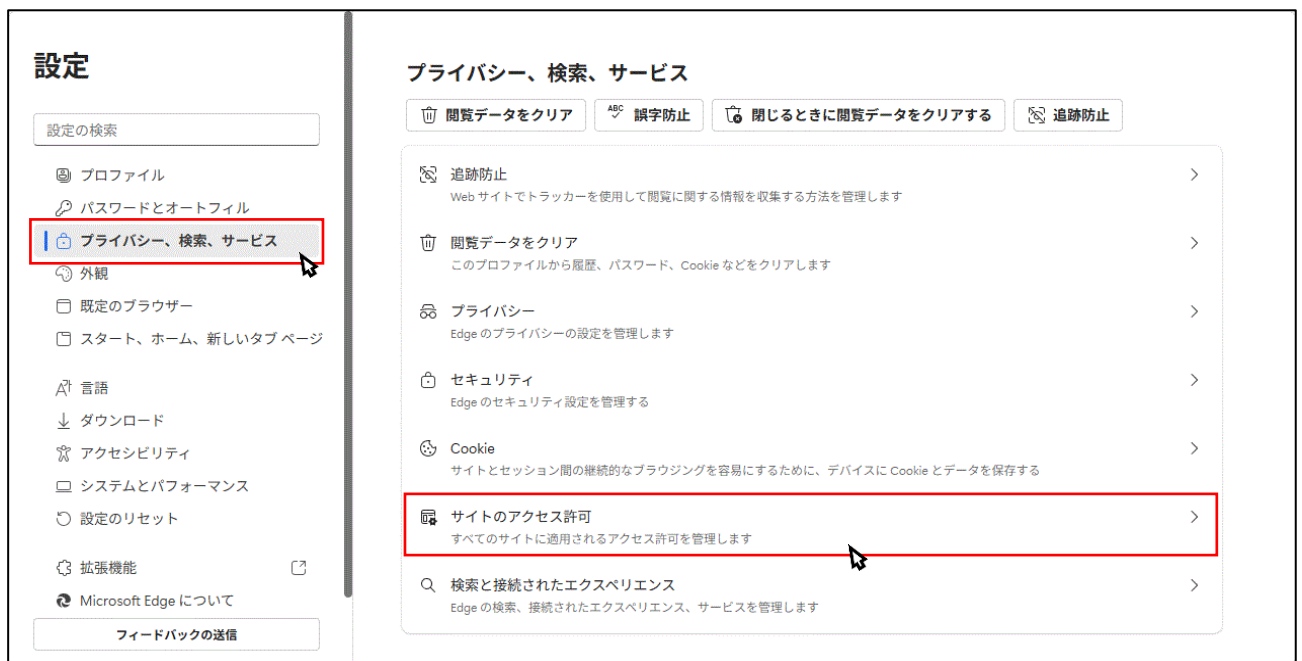
3.1 ブラウザ設定（Microsoft Edge（Chromium 版）の場合）

① ポップアップ許可の登録

- (a) Microsoft Edge（Chromium 版）のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



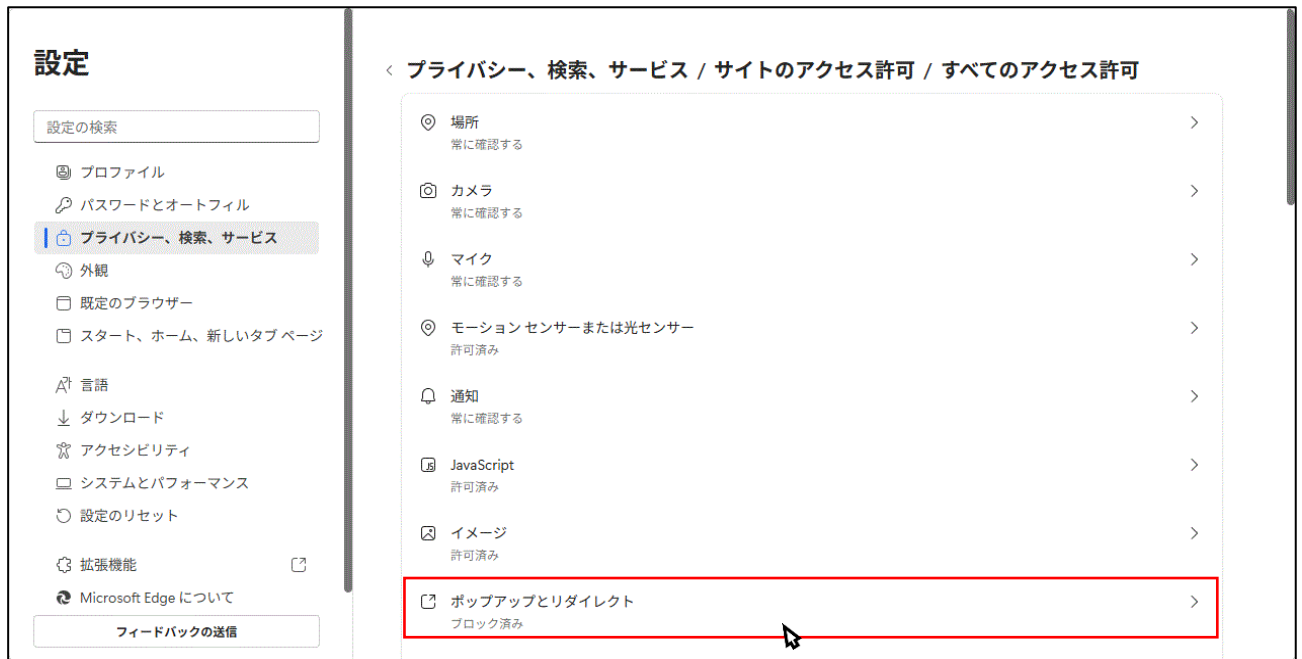
(b) 画面左側のメニューの「プライバシー、検索、サービス」をクリックして、表示された画面の「サイトのアクセス許可」をクリックします。



(c) 表示された画面の「すべてのアクセス許可」をクリックします。



(d) 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



- (e) 「ポップアップの送信とリダイレクトの使用を許可しました」欄の右にある「サイトの追加」ボタンをクリックします。



※「ポップアップの送信とリダイレクトの使用は許可されていません」欄の「サイトの追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

- (f) 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。



- (g) 入力した URL が「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しました」欄に追加されていることを確認します。

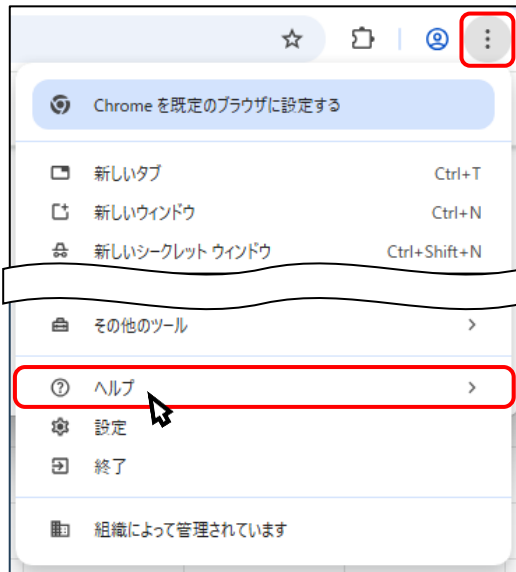


以上で、Microsoft Edge（Chromium 版）でのブラウザ設定は完了です。
「3.3 フォント設定」に進んでください。

3.2 ブラウザ設定（Google Chrome の場合）

① ポップアップ許可の登録

(a) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



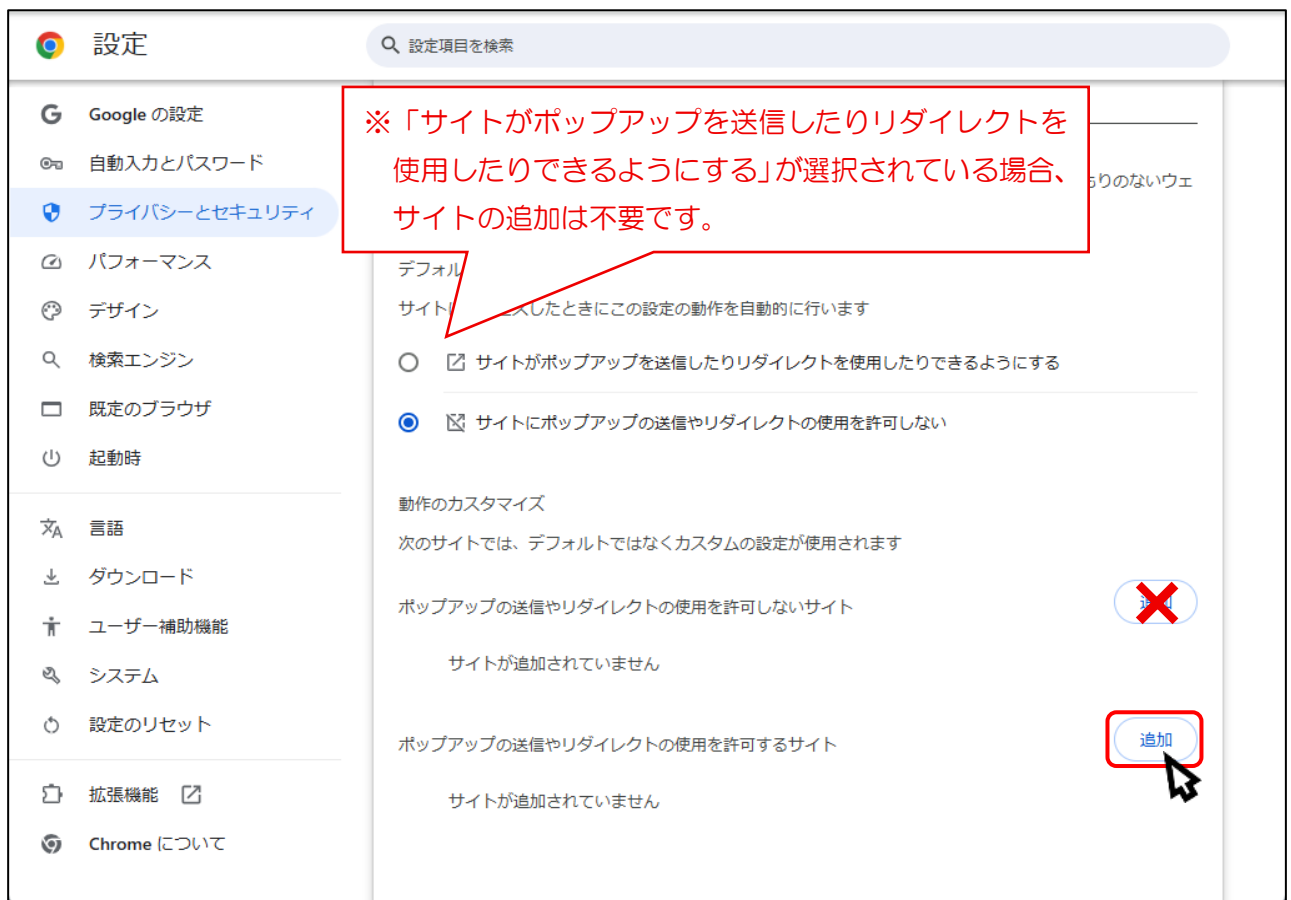
(b) 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



(c) 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(d) 「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」の「追加」ボタンをクリックします。



※「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しないサイト」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

(e) 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

入力欄	https://ebid.ipa.go.jp
-----	---

サイトの追加

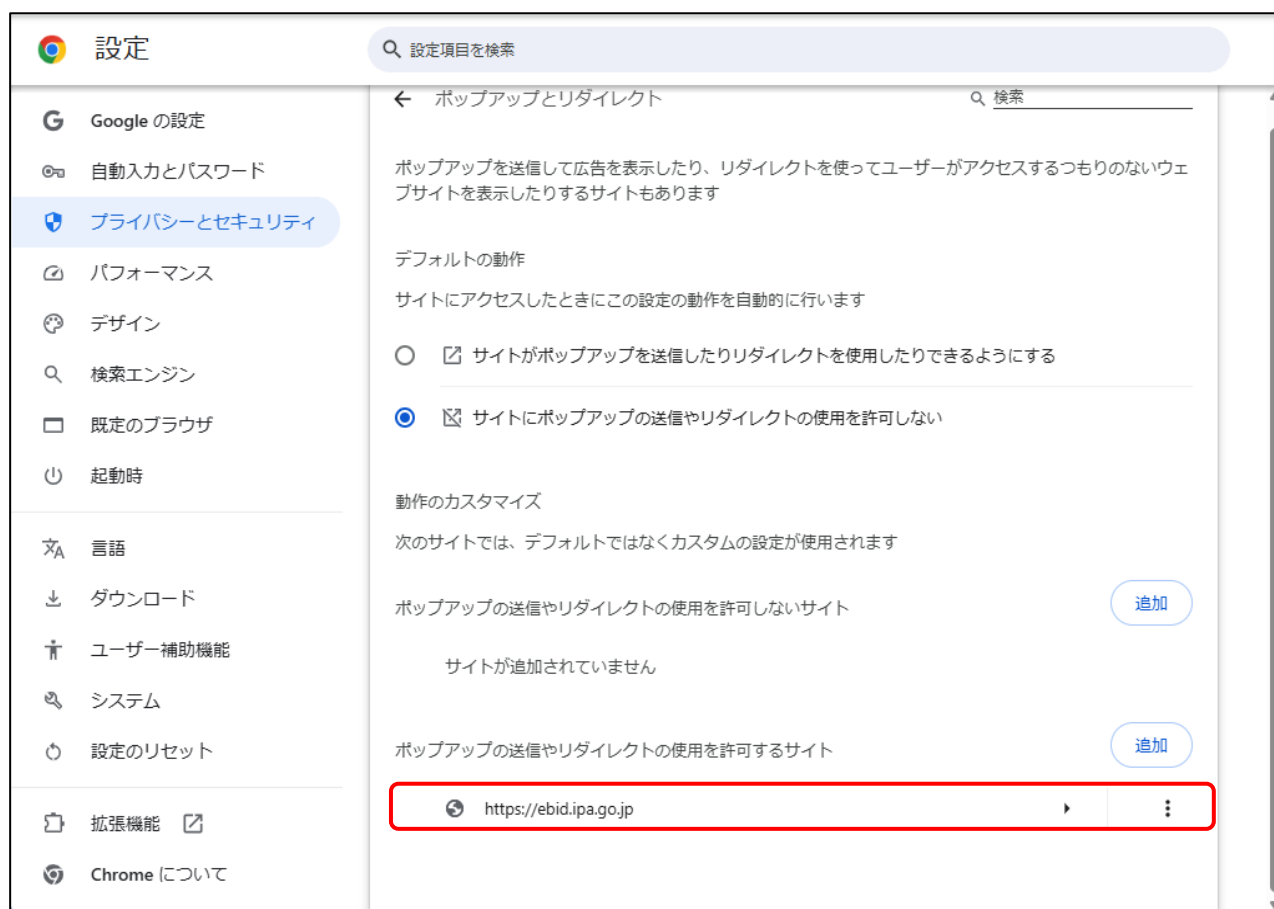
ウェブサイト

<https://ebid.ipa.go.jp>

キャンセル

追加

(f) 入力した URL が「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」欄に追加されていることを確認します。



以上で、Google Chrome でのブラウザ設定は完了です。

「3.3 フォント設定」に進んでください。

3.3 フォント設定

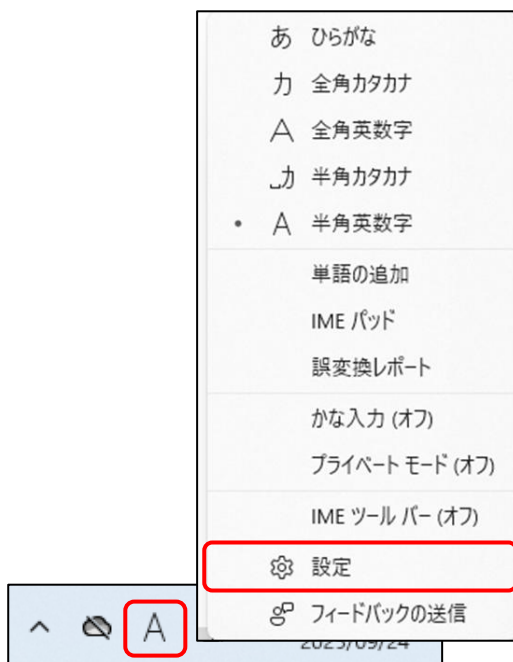
- ① タスクトレイのIMEのアイコン(「A」や「あ」)を右クリックします。



- ② メニューに「設定」が表示される場合、③～⑤の手順を実施してください。
「設定」が表示されず、「プロパティ」が表示される場合は、⑥～⑨の手順を実施してください。

<メニューに「設定」が表示される場合>

- ③ 「設定」をクリックします。



- ④ 「全般」をクリックします。



- ⑤ 画面を下にスクロールし、「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」設定を「JIS X 0208のみ」にチェックを付けます。

文字の種類と文字セット

変換候補の一覧に含める文字の種類を選択する

☒ ひらがな

☒ 全角カタカナ

☐ 半角カタカナ

☐ ローマ字

変換候補の一覧に含める文字セットを選択する

☐ すべて

☐ IVS を除く

☐ サロゲート ペアを除く

☐ Shift JIS のみ

☒ JIS X 0208 のみ

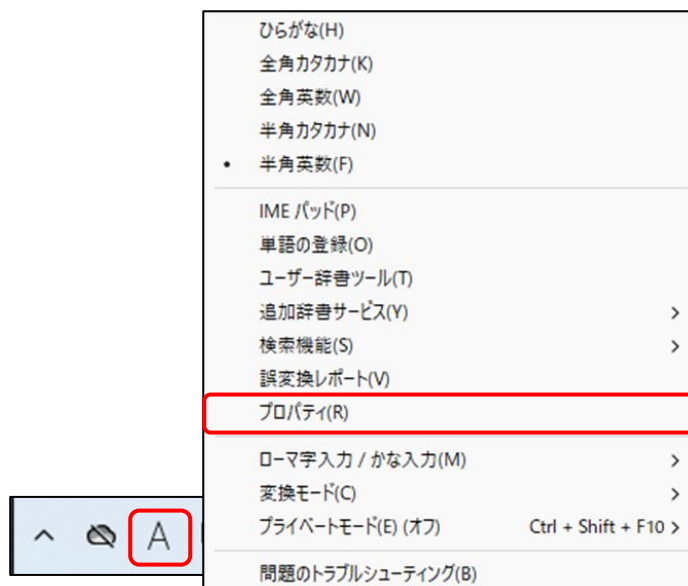
☐ EUDC 文字の入力を許可する

☐ 印刷標準字体のみ

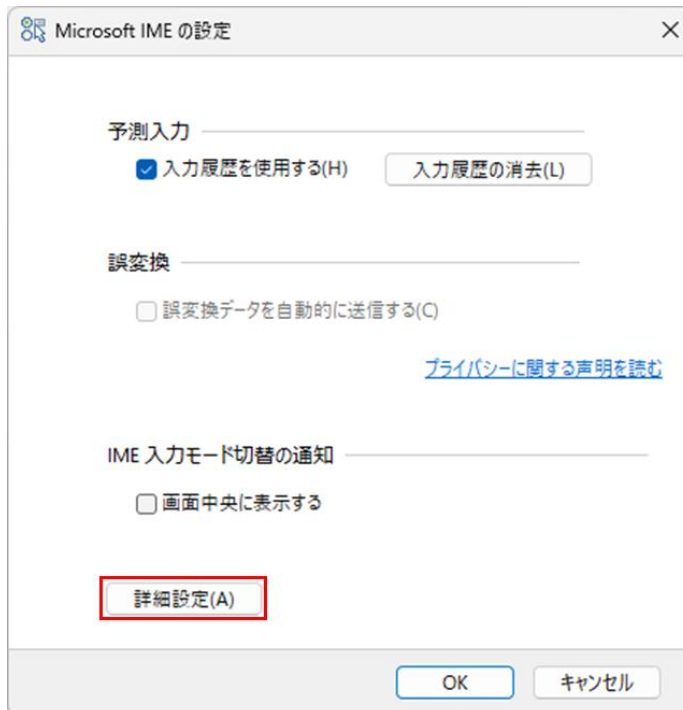
以上で、使用するフォントの設定は完了です。

<メニューに「プロパティ」が表示される場合>

- ⑥ 「プロパティ」をクリックします。



⑦ 「詳細設定(A)」ボタンをクリックします。



⑧ 「変換」タブの「詳細設定(D)」ボタンをクリックします。



- ⑨ 「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)」にチェックを入れます。



変換

送りがなとかな遣いの基準

- ☒ 全部(F)
- ☐ 許容も含める(M)
- ☐ 本則だけにする(R)

説明と例

すべての送り方が変換候補に出るようにします。

あらわす	→	表す、表わす
めもり	→	目盛り、目盛
ふきさらし	→	吹きさらし、吹きさらし、吹さらし、吹さらし

句読点変換

☐ 句読点などの文字が入力されたときに変換を行う(O)

☐ 、/。(Y) ☒ 。/。(Z) ☐ 終わりがっこ(G) ☒ ？(Q) ☒ ！(E) ☐ ・(X)

変換文字制限

- ☐ 変換文字制限をしない(N)
- ☐ IVS (Ideographic Variation Sequence) を含む文字を制限する(V)
- ☐ サロゲートペアを含む文字を制限する(U)
- ☐ Shift JIS で構成された文字のみ変換候補に表示する(S)
- ☒ JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)
- ☐ 外字の入力を許す(A)
- ☐ 印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P)

OK キャンセル ヘルプ

以上で、使用するフォントの設定は完了です。

4. 利用者登録

4.1 利用者登録

初期設定を行ったパソコンから電子入札システムに接続し利用者登録を行って下さい。利用者登録が完了しましたら電子入札システムを利用する事ができます。

利用者登録の手順については、電子入札システム 操作マニュアル「第1章、利用者登録編」の「1. 利用者登録」の「2. 利用者変更（少額物品）」を参照してください。

電子入札を利用するための初期設定は以上で終了です。

操作方法に関する不明点につきましては、
「電子入札ヘルプデスク」までお問合せ下さい。

【メモ】